

2019年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:大気( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )  
 地方公共団体:徳島県  
 調査地点:徳島県立保健製薬環境センター(徳島市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	120	※0.8	※2.1
[1-1] モノクロロビフェニル類	7.9	0.02	0.06
[1-2] ジクロロビフェニル類	32	0.2	0.4
[1-3] トリクロロビフェニル類	33	0.1	0.3
[1-4] テトラクロロビフェニル類	24	0.2	0.5
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	0.17	0.02	0.04
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	tr(0.010)	0.009	0.022
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	15	0.09	0.24
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	0.46	0.02	0.04
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	tr(0.04)	0.02	0.05
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	1.3	0.01	0.03
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	tr(0.03)	0.02	0.06
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	tr(0.01)	0.01	0.03
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	6.5	0.05	0.12
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	0.07	0.02	0.04
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	tr(0.02)	0.01	0.03
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	0.04	0.01	0.03
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	0.01	0.03
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	1.4	0.05	0.13
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	0.12	0.01	0.04
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	0.25	0.01	0.03
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	tr(0.01)	0.01	0.03
[1-8] オクタクロロビフェニル類	tr(0.15)	0.07	0.18
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.03	0.09
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.02	0.04
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	110	0.06	0.14
[11] HCH類	33	※0.14	※0.34
[11-1] $\alpha$ -HCH	18	0.05	0.12
[11-2] $\beta$ -HCH	3.1	0.02	0.06
[11-3] $\gamma$ -HCH (別名:リンデン)	11	0.05	0.12
[11-4] $\delta$ -HCH	0.54	0.02	0.04
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	2.9	※0.5	※1.5
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	0.23	0.01	0.04
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	0.16	0.01	0.03
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	tr(0.05)	0.05	0.12
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	tr(0.03)	0.02	0.05
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	nd	0.05	0.13
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	nd	0.03	0.07
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	nd	0.03	0.07
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	0.1	0.3
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175)	nd	0.02	0.04
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183)	nd	0.03	0.07
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	tr(0.1)	0.1	0.3
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	0.3	0.1	0.3
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	2.2	0.1	0.3
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	3.4	0.3	0.8
[16] ペルフルオロオクタタン酸 (PFOA)	11	0.3	0.8
[17] ペンタクロロベンゼン	64	0.04	0.09
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン類	nd	※0.4	※0.9
[19-1] $\alpha$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	tr(0.2)	0.1	0.3
[19-2] $\beta$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	0.08	0.21
[19-3] $\gamma$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	0.2	0.4

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) 「tr」は検出下限以上、定量下限未満を意味する。

(注3) ※: 定量[検出]下限値は各同族体等の定量[検出]下限値の合計値とした。

2019年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査

調査媒体:大気( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

地方公共団体:徳島県

調査地点:徳島県立保健製薬環境センター(徳島市)

調査対象物質	測定値			検出下限値	定量下限値
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	470			※0.2	※0.6
[20-1] モノ塩化ナフタレン類	350			0.03	0.08
[20-2] ジ塩化ナフタレン類	94			0.02	0.06
[20-3] トリ塩化ナフタレン類	7.3			0.02	0.06
[20-4] テトラ塩化ナフタレン類	12			0.04	0.11
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類	4.4			0.03	0.08
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類	0.53			0.03	0.07
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類	tr(0.02)			0.02	0.04
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	nd			0.02	0.05
[21] ヘキサクロブタ-1,3-ジエン	2,600	2,500	2,900	20	50
[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	56			※0.3	※0.9
[22-1] ペンタクロロフェノール	7.4			0.2	0.6
[22-2] ペンタクロロアニソール	49			0.1	0.3
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	2,300			※400	※1,100
[23-1] 塩素化デカン類	600			100	400
[23-2] 塩素化ウンデカン類	900			100	300
[23-3] 塩素化ドデカン類	590			90	260
[23-4] 塩素化トリデカン類	270			80	250
[24] ジオホル	tr(0.2)			0.2	0.4

(注1)「nd」は不検出を意味する。

(注2)「tr」は検出下限以上、定量下限未満を意味する。

(注3)※:定量[検出]下限値は各同族体等の定量[検出]下限値の合計値とした。